

令和 5 年 8 月 23 日

安芸高田市議会議長
大下正幸様

総務文教常任委員会委員長
芦田宏治

総務文教常任委員会 所管事務調査報告書

本委員会の所管事務について調査した結果を以下の通り報告いたします

1 調査事件名 安芸高田市歴史民俗博物館の管理費について

2 調査の目的

安芸高田市歴史民俗博物館は令和 3 年度までは指定管理者に業務を委託していたが、令和 4 年度から市の直営となった。令和 5 年 3 月の一般質問で市の直営により令和 3 年度より施設管理料で約 400 万円の減額となり、入館料収入見込みの 200 万円を合わせて約 600 万円の減額となるとの答弁があり、指定管理委託料と市直営での管理料の積算方法について説明を求めた。

3 調査の方法

教育委員会から提出された安芸高田市歴史民俗博物館の令和 3 年度の指定管理料と令和 4 年度の市直営の管理料の支出決算額の管理費の比較表(資料 2)を基に削減効果の説明を受けた後、質疑により追及した。

4 調査結果

令和 3 年度の博物館の管理費全体の決算額は指定管理料(15,456 千円)と市の支出額(14,138 千円)を合わせて 29,594 千円かかっていることが今回の調査で判明した。

市の支出額の主なものは博物館の担当をしていた教育委員会生涯学習課職員 1 名と会計年度任用職員 1 名の人件費、公文書の燻蒸業務委託料、展示室の土地借り上げ料となっている。令和 4 年度から歴史民俗博物館の副館長として勤務することになった職員の人件費は令和 3 年度からすでに市の人件費として予算化されているので、人件費に変動が発生しないことになる。

また、指定管理者の間接経費(2,059 千円)は令和 4 年度市の直営管理になったため間接経費は発生しないとして支出は 0 円となっている。厳密には間接経費を算入して比較すべきである。公課費(消費税等 978 千円)は市には発生しない。

令和 3 年度の指定管理料と市の支出額の合計金額と令和 4 年度の市直営の支出額の差額

は 5,588 千円となっているが、令和 3 年度の指定管理での人件費の 9,783 千円は令和 4 年度の市の会計年度任用職員の雇用により 2,047 千円安くなっているとの報告があったが、令和 3 年度の指定管理での 3 人の人件費は勤務時間が 40 時間であり、令和 4 年度の市直営での会計年度任用職員の勤務時間は 30 時間となっており単純に引き算で削減額の比較をすることは出来ない。また、電気料の高騰により令和 3 年度より 756 千円支出増となったものを削減効果額として加算すべきではない。よって資料 2 の削減額比較の説明資料は見直しが必要である。

今後、指定管理料と市直営の管理料を比較するときは、分かり易く誰が見ても納得のいく数字で比較表を作成して判断すべきである。

※参考資料として資料 2(安芸高田市歴史民俗博物館の管理費について)と安芸高田市歴史民俗博物館管理運営業務に係る収支計算書(35 ページ)を添付する。

所管事務調査 安芸高田市歴史民俗博物館の管理費について

生涯学習課

1. 2021年度及び2022年度支出決算額（経常経費のみ）

単位：千円

区 分	2021年度			2022年度	比 較 (D) - (C)
	指定管理 (A)	市 (B)	計 (C) 【(A) + (B)】	直営 (D)	
指定管理委託料	15,456		15,456		▲15,456
人件費	給料・報酬等	9,471	9,471	16,354	+6,883
	共済費	1,642	1,642	2,796	+1,154
需用費	光熱水費	0	0	2,414	+2,414
	小修繕	50	50	231	+181
	備品費	0	0	0	0
	消耗品費	171	171	299	+128
	雑費	6	6	101	+95
外部委託費	保守点検業務	0	0	482	+482
	清掃業務	0	0	271	+271
	保安警備業務	0	0	432	+432
	植栽管理業務	0	0	195	+195
	その他業務	687	687	398	▲289
事業費		0	0	169	+169
事務費	旅費	31	31	55	+24
	通信運搬費	0	0	124	+124
	使用料及び 手数料	1,652	1,652	2,132	+480
広報費	印刷製本費	338	338	503	+165
	広告宣伝費	0	0	0	0
公課費	消費税等	0	0	0	0
その他	負担金	90	90	83	▲7
事務局費		0	0	0	0
合 計	15,456	14,138	29,594	27,039	▲2,555

注) 経常経費とは臨時的経費（大規模修繕や展示改装業務など）を除いたもの。

2. 2021年度の指定管理料と2022年度の市直営による施設管理費の比較について

「(D) の合計」 - 「(C) の合計」 = 27,039 千円 - 29,594 千円 = **▲2,555 千円**

3. 2021年度及び2022年度収入決算額

単位：千円

区 分	2021年度	2022年度	比 較
入館料	0	2,084	+2,084
雑入	1,287	1,480	+193
合 計	1,287	3,564	<u>+2,277</u>

4. 光熱水費の算出について

2022年度の光熱費は2021年度の決算見込額1,658千円を参考に、当初予算に計上し、決算額は電気料の高騰により2,414千円となった（比較+756千円）。

5. 直営による効果額について

直営としたことにより年額4,832千円（2,555千円+2,277千円）の効果があった。この額に光熱水費の増額分756千円を加えると5,588千円となる。

6. 2022年度の館長等の人件費について

- (1) 給料、報酬等(館長1人、副館長1人、学芸員2人、事務職員1人) 16,354千円
- (2) 上記5人に係る共済費(福利厚生費) 2,796千円

7. 間接経費について

直営管理のため、間接経費は発生していない。

様式第4号 (第10条関係)

安芸高田市歴史民俗博物館管理運営業務に係る収支計算書

安芸高田市長 様

申請者

所在地 広島県安芸高田市吉田町吉田269-4
 団体名 公益財団法人 安芸高田市地域振興事業団
 代表者氏名 理事長 藤川 幸典 印
 連絡先(電話) 0826 42-1011

(単位：千円)

区 分		3 年目 令和3年度		
収入	市委託料			
	施設利用料	15,456		
	その他	1,793		
	計	820		
支出	人件費	給料・賃金	18,069	
		福利厚生費	8,217	
		小 計	1,566	
	管理費	需用費	光熱水費	9,783
			小修繕	1,658
			備品費	88
			消耗品費	108
			燃料費	375
			雑費	0
			保守点検業務	652
		外部委託費	清掃業務	289
			保安警備業務	451
			植栽管理業務	673
			その他業務	252
			小 計	162
		工事請負費(大修繕)	1,827	
	小 計	0		
	事業費	4,708		
	小 計	327		
	事務費	旅費	327	
		会議費	0	
		役務費(通信運搬費)	0	
		使用料及び賃借料	244	
広報費		印刷製本費	559	
		広告宣伝費	92	
公課費		消費税等	44	
		その他	978	
その他		1		
事務局費		負担金	0	
小 計	2,059			
計	3,977			
収支差引	18,795			
	-726			